

ODK View

第55期中間

平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日

ごあいさつ

株主の皆様には格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、平成29年度第2四半期

(平成29年4月1日～平成29年9月30日)の決算概況及び当社の

現況をご報告させていただきます。

代表取締役社長 西井 生和

株主の皆様へ

当第2四半期は、「新しいODKへのモデルチェンジ」の下、業務・資本提携先である株式会社ファルコホールディングスや株式会社リアルグローブとの連携を強化し、新たなサービス開発等に向けた動きを加速したほか、新規事業創出に向けたアライアンスの実現にも注力してまいりました。

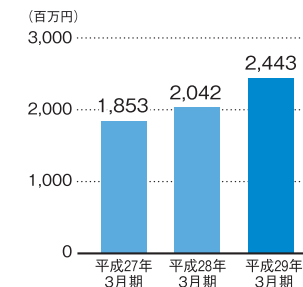
また、積極的な営業を推しすすめ、主力の教育業務及び証券・ほふり業務ともに新規顧客獲得も実現いたしております。

引続き、外部環境の変化へ迅速に対応するとともに、「受験ポータルサイト『UCARO(ウカロ)』」をはじめとした主力サービスの拡販に努めてまいります。

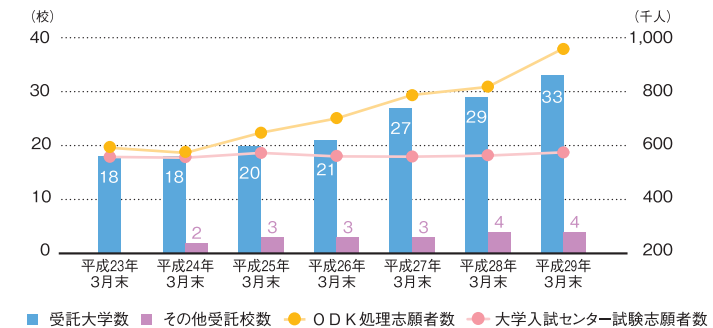
今後とも一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

教育業務 (学校法人向けサービス)

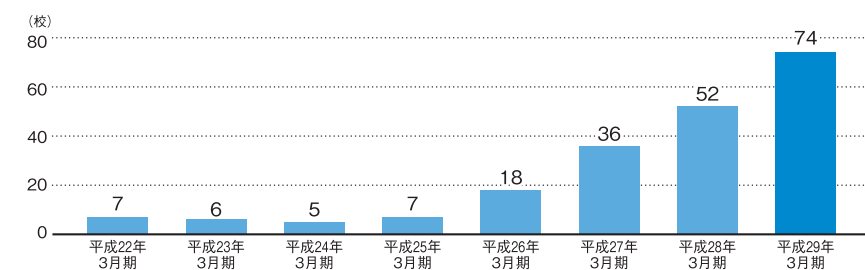
売上高推移



入試アウトソーシング受託校数

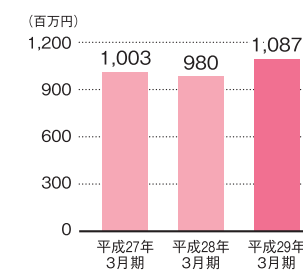


Web出願システム受託校数

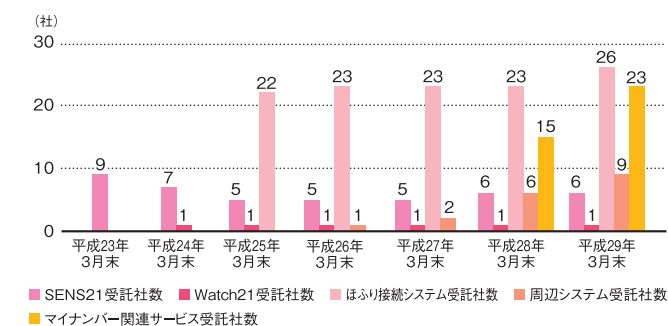


証券・ほふり業務 (証券会社向けサービス)

売上高推移



受託社数



※平成28年3月期より、従来の「代行業務」を「証券・ほふり業務」に集約
(平成27年3月期は遡及対応済数値)

ODKのサービス

学校法人向けサービス

入試・模試業務や入試広報支援業務、Web出願等に関する情報処理アウトソーシング、「受験ポータルサイト『UCARO』」や「Movie インタビュー for University」を提供しています。

証券会社向けサービス

証券総合システム「SENS21」と不正売買監視システム「Watch21」、ほふり接続システムのほか、マイナンバー関連サービスを提供しています。

一般事業法人向けサービス

臨床検査システムの運用業務や、販売管理業務、テキストマイニング業務等に関する情報処理アウトソーシングのほか、AIサービスを提供しています。

スマホ・タブレット 端末向けサービス

iOSやAndroidをベースとしたアプリケーションの開発・販売を手掛けています。

こんにちは、おでこです。
ODKソリューションズの
サービスをお伝えします！

おでこ
ODKちゃん
Webサイトやfacebookで
ナビゲーター役として
登場しております。

中期経営計画

(平成29～31年度)

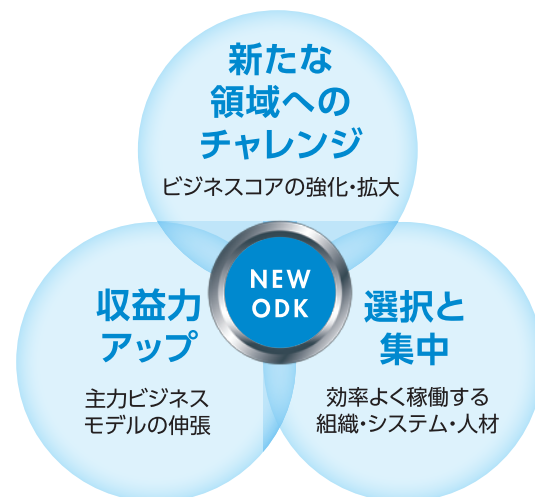
新しいODKへのモデルチェンジ

当社は、従来の経営体質から脱却し「攻め」の会社へと変わるべく、「新しいODKへのモデルチェンジ」を目標に掲げ、既存サービス拡販のほか、新たなサービス開発や新規事業の創出に注力しております。

特に、AI（人工知能）技術に関する取組みについては、Zendesk, Inc. とパートナー関係を構築し、新たなAIサービスの提供を実現する等、その動きを加速しております。

また既存主力サービスの一つである『UCARO』についても、さらなる利便性向上を目指し機能を強化・拡充する等、サービス価値向上並びに普及に向けた積極的な展開をすすめております。

引き続き、売上の拡大並びに収益性の改善、企業価値の向上に全力で取り組んでまいります。



● 経営目標 (単体)

平成31年度目標
売上高 **5,000** 百万円

平成31年度目標
経常利益 **400** 百万円

配当 年 **10** 円の安定配当を堅持する

● 戦略と課題

基本戦略

1. アライアンス・M&Aを活用した新規事業創出
2. 商品ラインアップ充実、戦略的営業展開
3. 業務推進方法の見直し、固定費の変動費化

重点課題

1. 医療システム開発への参画、AIサービスの提供
2. UCARO・マイナンバー関連サービスの拡販
3. 業務別・顧客別収益性管理の徹底、外部リソースの有効活用

「UCARO」の拡販



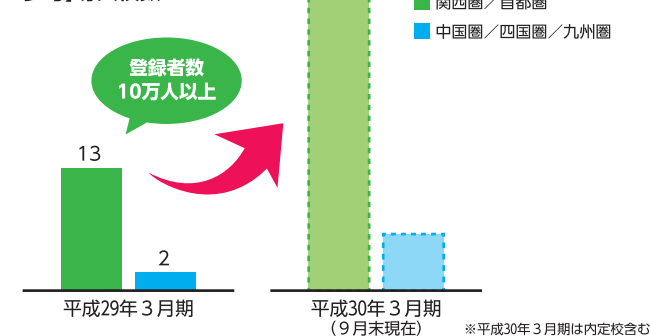
1 重点ターゲット校へのアプローチ強化

- ✓ 大規模校を中心としたターゲット校を明確化
- ✓ ターゲット別のプランを確立

2 機能拡充

- ✓ スマートフォン対応完了
- ✓ 受験生と大学双方の省力化に繋がる機能を拡充中
- ✓ 現行機能に加え、以下の機能を追加予定
 - 受験票PDF出力
 - 入学手続期間表示
 - 可否照会コメント欄URLリンク有効化

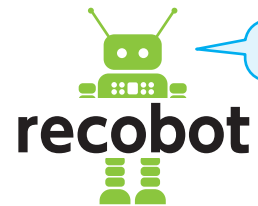
【ご参考】導入校数



大学入学者選抜改革
への対応を強化して
まいります！



A I (人工知能) サービスの提供



A I エンジン『recobot』の機械学習機能を活用したサービス提供の実現に向けた動きを加速

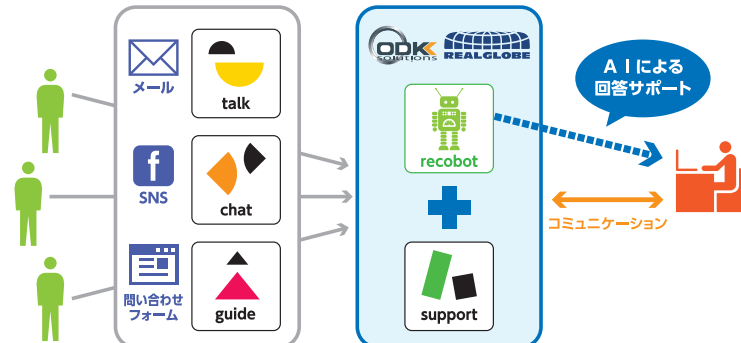
カスタマーリレーション分野



世界で10万社以上が利用する
カスタマーサービスソフトウェア
『Zendesk』を提供

顧客コミュニケーションを最適化いたします

問い合わせ内容等の顧客とのコミュニケーションに関する情報を『Zendesk』で管理し、ODKのA I エンジン『recobot』により顧客毎に最適な回答を提示



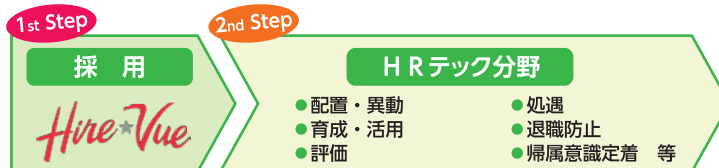
H R テック分野



世界中の著名企業をはじめとした
650社以上が利用する
デジタル面接プラットフォーム『HireVue』を提供

人事分野における 協業サービスの創出を目指します

国内リセラー（販売代理店）として『HireVue』の展開における導入支援等の連携を強化するとともに、人事分野でのテクノロジー領域（H R テック）における協業サービスの創出を目指す



効率よく稼働する組織の実現

健康経営

企業の
持続的成長

3 rd Step (平成30年3月期～)

健康に配慮した働き方の整備 (『働き方改革』への対応)

- ✓ 「変形労働時間制」の導入
→ 繁忙時期を考慮して年間の労働日を定めた、社内カレンダーに則った柔軟な働き方の実現
- ✓ 「シフト勤務制」の導入
→ 業務都合に応じて柔軟に始業時間を変更できる働き方の実現

2 nd Step (平成28年3月期～)

業務推進方法の見直し

- ✓ 機能別オペレーションへ移行
→ 機能毎に業務を推進する体制の構築
- ✓ 拠点の機能明確化と集約
→ 収益構造改革を見据えたワークプレイスの構築
→ 外部環境変化をいち早く察知できる場所へのオフィスの設置
- ✓ チャレンジングな風土形成

1 st Step (平成26年3月期～)

柔軟な組織運営の実現

- ✓ 「ユニット制」の導入
→ 部門を横断して業務内容に応じたチーム編成を可能に

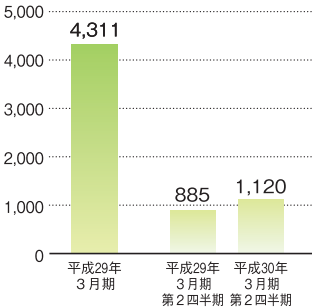
外部リソースの活用をすすめ、
“持たざる経営”を
目指してまいります！



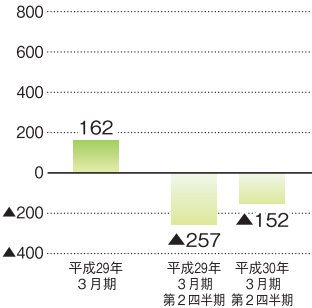
連結財務ハイライト

(単位：百万円)

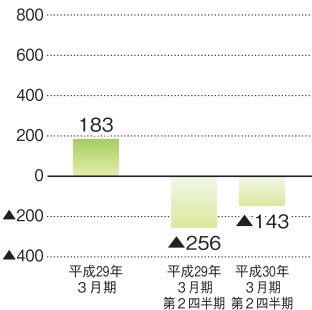
売上高



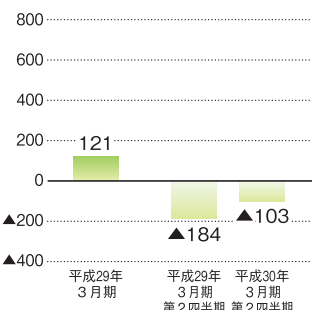
営業損益



経常損益



当期純損益



連結財務諸表

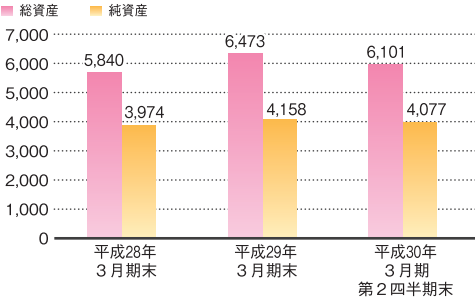
(単位：百万円)

連結貸借対照表

流動資産の減少(前期末比 3億3,000万円の減少)
→当社事業特性による影響で売掛金が減少
無形固定資産の減少(前期末比 1億3,500万円の減少)
→前期よりソフトウェア開発が小規模だったことによる

	前連結会計年度末 平成29年 3 月31日現在	当第2四半期連結会計期間末 平成29年 9 月30日現在
流動資産	3,776	3,446 (←POINT)
固定資産	2,697	2,655
有形固定資産	412	463
無形固定資産	915	780 (←POINT)
投資その他の資産	1,368	1,411
流動負債	974	797
固定負債	1,340	1,227
純資産	4,158	4,077
総資産	6,473	6,101

総資産・純資産

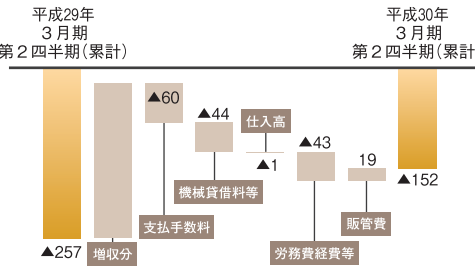


連結損益計算書

売上高(前年同四半期比 2億3,400万円の増収)
→臨床検査システムの運用業務や、証券総合システム『SENS21』の新規ユーザ導入開発及び事務代行業務等により増収

	前第2四半期連結累計期間 平成28年 4 月1日から 平成28年 9 月30日まで	当第2四半期連結累計期間 平成29年 4 月1日から 平成29年 9 月30日まで
売上高	885	1,120 (←POINT)
営業費用	1,143	1,272
売上原価	712	862
販売費及び一般管理費	430	410
営業損益	▲257	▲152
営業外損益	1	9
経常損益	▲256	▲143
特別損益	▲0	▲0
四半期純損益	▲184	▲103

営業損益の増減

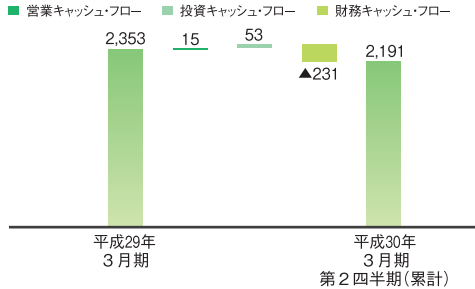


連結キャッシュ・フロー計算書

財務活動によるキャッシュ・フロー
→前年同期に自己株式の処分による収入があったほか、長期借入金の返済により減少

	前第2四半期連結累計期間 平成28年 4 月1日から 平成28年 9 月30日まで	当第2四半期連結累計期間 平成29年 4 月1日から 平成29年 9 月30日まで
現金及び現金同等物の期首残高	1,563	2,353
営業活動によるキャッシュ・フロー	26	15
投資活動によるキャッシュ・フロー	115	53
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲79	▲231 (←POINT)
現金及び現金同等物の増減額	62	▲162
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,625	2,191

キャッシュ・フロー



(注)記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。



会社情報

平成29年9月30日現在

会社概要		
商号	株式会社ODKソリューションズ	
	(英文名 ODK Solutions Company, Ltd.)	
設立	昭和38年4月1日	
資本金	6億3,720万円	
事業内容	情報処理アウトソーシングサービス (システム運用、システム開発及び保守、機械販売)の提供	
従業員数	134名	
ホームページアドレス	http://www.odk.co.jp	
事業所	■本社 〒541-0045 大阪市中央区 道修町一丁目6番7号 北浜MIDビル ■東京支店 〒104-0033 東京都中央区 新川一丁目28番25号 東京ダイヤビル ■五反田オフィス 〒141-0031 東京都品川区 西五反田二丁目11番8号 学研ビル	

役員

代表取締役社長	西井生和
常務取締役	中庄谷一正
常務取締役	奥地定
常務取締役	勝根秀和
取締役	高柳俊哉
取締役	森脇博文
社外取締役	川口伸也
常勤監査役	長谷仁司
社外監査役	水野武夫
社外監査役	藤岡寛

株式の状況

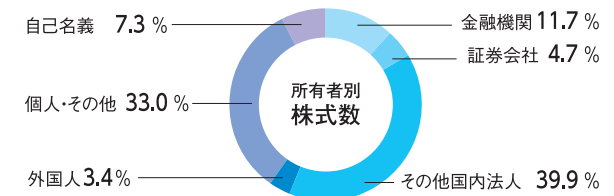
平成29年9月30日現在

株式の概況		
発行可能株式総数	32,800,000株	
発行済株式の総数	8,200,000株	
株主数	1,532名(うち、単元株主数1,435名)	

大株主の概況		
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社学研ホールディングス	1,350,000	17.8
ナカバヤシ株式会社	450,000	5.9
日本通信紙株式会社	400,000	5.3
廣田証券株式会社	300,028	3.9
株式会社三井住友銀行	300,000	3.9
株式会社三菱東京UFJ銀行	300,000	3.9
株式会社りそな銀行	300,000	3.9
日本システム技術株式会社	300,000	3.9
株式会社ファルコホールディングス	300,000	3.9
ODK従業員持株会	263,500	3.5

(注1) 当社は、自己株式を600,000株保有しておりますが、上記株主からは除外しております。
(注2) 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

株主構成比率





受験ポータルサイト「**UCARO**」が

低炭素杯2017にて 優良賞を受賞!

取組み名称:『**UCARO**(ウカロ)』を通じた低炭素入試

『UCARO』を通じて“受験のペーパーレス化”の実現・“エコ入試”への移行の促進活動が、低炭素社会の実現に貢献するとして、低炭素杯2017優良賞を受賞いたしました。

「低炭素杯とは？」

「低炭素杯」は、環境省や文部科学省が後援する、次世代の低炭素社会実現に向けた取組み。全国の市民・企業等、多様な主体の特性に応じた温暖化防止活動の情報を共有。各活動がさらに向上できる「場」となることを目指し、平成22年度から開催されている。

評価項目

- 貢献度・必要性・持続性・波及性・先駆性/革新性・実現性/発展性・社会性/啓発性



メディア掲載情報

▶ <http://www.odk.co.jp/media.html>

- 2017年11月7日 日刊工業新聞 9面
「AIサービス」について
- 2017年10月26日 FISCO ショートコメント
FISCOより、当社の「米国Zendesk社と提携、新たなAIソリューションを提供開始」についてショートコメントが配信されました
- 2017年9月2日 日本経済新聞(夕刊) 1面
「働き方改革」について
- 2017年6月30日 日刊工業新聞 5面
「UCARO」について

- 2017年5月31日 産経新聞(東京23区版)
5月31日発売の「産経新聞(東京23区版)」に当社広告を掲載いたしました
- 2017年4月24日 日本経済新聞
4月24日発売の「日本経済新聞 情報サービス産業特集」に当社広告を掲載いたしました
- 2017年4月24日 週刊東洋経済 合併号
4月24日発売の「週刊東洋経済 合併号」に当社広告を掲載いたしました
- 2017年4月5日 FISCO ショートコメント
FISCOより、「主力サービスにおける処理件数を発表」についてショートコメントが配信されました



CSR
「Fun to Share」への取組み

ODKの「Fun to Share」宣言
Web出願で低炭素社会へ。

ODKソリューションズは紙の書類の大幅削減を可能にする学校法人向け「Web出願システム」の提供を通じて、森林資源の保護と、廃棄物の焼却や郵送にかかるエネルギーの節減により、低炭素社会への実現に貢献してまいります。

気候変動キャンペーン
「Fun to Share」とは？

環境省では、平成26年からこれまでの地球温暖化防止国民運動に代わる新たな気候変動キャンペーンとしてスタート。「Fun to Share」とは、最新の知恵をみんなで楽しくシェアしながら、低炭素社会を作っていこうよ！という合言葉。企業、団体、地域社会、国民一人ひとりが連携し、豊かな低炭素社会づくりに繋がる情報・技術・知恵を共有し、連鎖的に拡げることによって、「ライフスタイル・イノベーション」を起こし、日本発で世界に広げ、低炭素社会を実現しようという取組み。

<http://funtoshare.env.go.jp/>

■株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
基準日	定時株主総会 3月31日 剰余金の配当 期末3月31日 中間9月30日
公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
各種お問い合わせ先	【郵便物送付先／各種お問い合わせ先】 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 ☎0120-094-7777 (通話料無料) [受付時間 9:00～17:00 (土、日、祝祭日、年末年始を除く)] ホームページ http://www.tr.mufig.jp/daikou/
上場証券取引所	東京証券取引所JASDAQ市場(証券コード 3839)
株式に関する各種手続き	届出住所・姓名等の変更、単元未満株式の買増・買取請求、配当金の振込先の指定または変更等につきましては、口座開設されている証券会社へお届ください。 なお、未受領配当金(ゆうちょ銀行の払渡期間経過後)のお支払につきましては、上記の株主名簿管理人までお申出ください。

ODKのコミュニケーション活動

<http://www.odk.co.jp>

投資家様にODKソリューションズの「今」を知っていただき、ご理解を深めていただくため、最新情報を様々なかたちで発信しております。

IR情報メール

最新のトピックスやプレスリリース、決算発表日程等を、電子メールにてお知らせいたします。

HTMLメール

文字による情報に加え、イベント出展時の写真や様々な画像を掲載し、より分かりやすく当社の最新情報をお伝えしております。



IRTV

会社概要や事業戦略等について、スライドを交えながらご説明しております。



▼トップページ



株式会社 ODKソリューションズ
〒541-0045 大阪市中央区道修町一丁目6番7号 北浜MIDビル